

## 2 目標達成計画

事業所名 グループホームほのぼの

作成日 : 令和 5年 3月 25日

評価結果

市町提出日 : 令和 5年 3月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1		新型コロナウイルス感染症により、利用者様の下肢筋力が著しく低下している。	歩行時の安定性の確保。 500mの距離を不安なく安定して歩行ができる。	毎日の定期的な運動を行う。	3 か月
2	2 5 3	新型コロナウイルス感染症により、地域交流、近隣住民の方との交流がとれていない。	開かれた施設を目指して積極的に開施、受け入れ、地域との交流を図る。	前庭に出でいただき、手足の運動及びレクリエーションを楽しんでいただく。	8 か月
3	6 7	一部利用者様が常に家に帰りたい願望があり、出口を探し続けている。	帰宅願望の真の意図を探り出して、「ほのぼのでゆっくり生活したい」と思っただけになるようにする。	会話でのコミュニケーションで気持ちの切り替えを行う。	3 か月
4	40 41	物価高騰の影響で購入できる食材が限られており、種類が限られてしまっている。	職員が工夫を重ねて、手作りの食事を提供しており、喜んでいただける食事を提供できるように続ける。	食材購入時に細かく選別、工夫をしている。	12 か月
5	35	BCP計画の策定。	BCP計画を策定して、訓練、研修を重ねて機能するBCPにする。	「BCPとは何か」について研修などを受講する。	10 か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。